

[自主自律探究入試]

Ⅱ期 対面審査について【児童学科】

自主自律探究入試は、学習における探究的態度を重視し、受験生の「大学で学ぶ意欲」を最も評価する試験です。自分の考え方をもち、プレゼンテーション能力を有する受験生を選抜することを目的としています。児童学科では、アドミッション・ポリシーを理解し、児童学科が求める人物像に合致した受験生を求めています。

【選抜方法】 集団討論

課題設定シートで児童学科に入学して取り組みたい課題に関して、テーマを設定し、グループ4名程度で討論します。

【事前課題】

課題設定シートで児童学科に入学して取り組みたい課題に関して、事前に考え、1分程度で自分が語りたい内容がグループの中で話せるように準備して試験にのぞんでください。

【集団討論のすすめかた】 所要時間 約40分程度

- ① 児童学科に入学して取り組みたい課題について自分が語りたいことを口頭のみで、プレゼンテーションします。持ち時間は1人1分です。
- ② グループメンバーの話を聞き、皆で話したい内容を決め、指定時間内で討論します。
- ③ 発表に向けて、グループで話し合った内容をまとめます。
- ④ 話し合った内容を代表者がプレゼンテーションします。
- ⑤ 教員や受験生たちからの質疑応答をおこないます。